カトレア

Cattleya

2011 Autumn

86

平成23年

川内市医師会立市民病院

CONTENTS

特集Ⅰ 急性心筋梗塞地域連携パス始動
特集Ⅱ 集団救急事故訓練・救急医療市民講座
看護部だより「ひまわり」
新人さんいらっしゃい／ご意見箱
NEWS／身体に優しい健康レシピ
リレーエッセイ

基本理念

**私たちは、信頼される地域医療支援病院として、
医療を通じて地域社会に貢献します。**

基本方針

1. 患者さんの権利を尊重し、信頼される
   高次救急医療の確立を目指します。
2. 職員が互いに尊重しあう職場作りをめざし、
   チーム医療の充実に努めます。

患者さんの権利

1. 良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 自分の病気について納得するまで充分な説明を受け、
   その上で検査や治療を選択するとともに
   その医療機関を決定する権利があります。
3. 個人の情報は保護される権利があります。
4. 自分の診療について知る権利があります。

撮影：川添 大悟

特集Ⅰ

急性心筋梗塞地域連携パス始動

平成23年8月10日より、川薩保険医療圏における
急性心筋梗塞地域連携クリティカルパスがスタートしました。

クリティカルパスとは

患者さんの入院から退院までの間の、手術や検査の予定から、食事や入浴の開始日等の診療計画の内容を記したものです。対象の患者さんには、入院した際に医師や看護師が、この診療計画に基づいて説明のうえ、患者さんにお渡します。これにより、患者さんはいつでも自分の診療状況が確認でき、積極的に治療に取り組むことができます。

地域連携パスとは

地域連携クリティカルパスの事で、病院内で活用していたクリティカルパスの範囲を地域の病院等に拡大させたものです。急性期病院から回復期病院、療養型病院、かかりつけ医、あるいは在宅などの流れに添って、対象患者の状態に応じた医療支援を行います。地域連携パスを活用することによって、転院先でも継続して計画的な治療を続けることができます。

これまでは、転院先の病院には紹介状を出すだけでしたが、個人用のパスが患者さんについて行くことになりますので、医師同士がより詳しい患者情報を共有し、系統的な治療、リハビリにつなげることができます。パスは、患者用と病院用があり、ともに記載する内容はほぼ同じで、核になる病院での急性期治療、転院先でのリハビリ、退院後のかかりつけ医や介護施設への通院、入所の3つの期間について、それぞれの担当医師が治療内容や後遺症、リハビリ内容などを記入します。患者は治療からリハビリ後までの経過を把握することができるようになります。

連携パスの目的

診療にあたる複数の医療機関が、役割分担を含め、あらかじめ診療内容を患者に提示・説明することにより、患者が安心して質の高い専門的な医療を受けられることを目的とします。なお、内容としては、施設ごとの治療経過に従って、診療ガイドライン等に基づき、診療内容や達成目標等を診療計画として明示することです。

4疾病5事業ごとの医療体制構築について

平成19年に施行された改正医療法により、医療計画制度の下で、4疾病5事業ごとに、医療連携体制を構築することとなりました。

4疾病

①がん　②脳卒中
③急性心筋梗塞　④糖尿病

5事業

①救急医療　②災害時における医療
③へき地の医療　④周産期医療
⑤小児救急医療を含む小児医療

川薩地域における連携パスの経過

平成21年2月
川薩地区脳卒中地域連携パス始動
Brain Association Sensatsu
→BASパス

登録医療機関

急性期医療施設　1（当院）
回復期医療施設　2
維持期医療施設　14
かかりつけ医　37
計　54医療機関

連携率　64.6%

（H21.2～H23.1）
脳卒中患者　637例
BAS作成人数　412例

平成23年8月
川薩保険医療圏急性心筋梗塞地域連携パス始動

急性心筋梗塞連携パスの目的

川薩地域の急性心筋梗塞診療において、専門医とかかりつけ医などの役割分担を明確にすると共に、的確な情報を共有し、一貫した治療方針、医療の標準化による質の向上を目指し、地域住民が安心して医療を受けることができるようにすることです。

対象疾患

急性心筋梗塞

医療機能基準

かかりつけ医（発症予防）

急性心筋梗塞の発症予防

（かかりつけ医該当）

次に掲げる事項を含め、該当する医療機関は関係する診療ガイドラインに則した診療を実施している。

① 一次予防（高血圧症、糖尿病、脂質異常症、禁煙指導等）を実践できる。

② 問診、診察、12誘導心電図等から診断と病態の確認を行うことが出来る。

③ 本人、家族へ病気について説明を行い、本人の日常生活状態にあわせて治療法を説明相談して、選択することができる。

④ 急性期医療施設に病態経過を説明し紹介できる。

⑤ 末梢血管を確保し救急車で安全確実に搬送できる。

応急手当・病院前救護

適切な応急処置と迅速な搬送

（救急隊・家族など該当）

① 家族等周囲にいる方

● 発症後、速やかに救急要請を行う。

● 心肺停止が疑われる者に対して、救急蘇生法等の応急手当が行える。

② 消防機関と急性期医療を担う医療機関の連携

● 早期に専門的診療が可能な医療機関へ搬送できる。

● メディカルコントロールに基づく適切な観察・判断・処置が行える。

● 胸部症状の有無にてスクリーニングを行う。

急性期医療施設A（計画管理病院）

急性期の集中的治療

（急性期病院該当）

次に掲げる事項を含め、該当する医療機関は関係する診療ガイドラインに則した診療を実施している。

① 心電図検査、血液生化学検査、心臓超音波検査、X線検査、CT検査等必要な検査及び処置が24時間対応可能である。

② 心臓カテーテル検査並びに経皮的冠動脈形成術（PCI）が可能である。

③ 冠動脈バイパス手術等の外科的治療、又は、速やかな連携医療機関への搬送が可能である。

④ 心不全の管理治療及び不整脈等合併症の管理治療が可能である。

⑤ 再発予防や基礎疾患の管理が可能である。

⑥ リスク管理のもとに、早期リハビリができる。

⑦ 転院・退院調整機能を持ったスタッフがいる。

⑧ 必要な症例について転院・退院時カンファレンスを実施している。

⑨ 地域のケアマネジャーや訪問看護機関等と連携が取れる。

⑩ 紹介医又は転院先医療機関と、適切な診療情報や治療計画を共有・連携できる。

登録かかりつけ医B（再発予防）

自宅など生活の場での療養支援

（登録かかりつけ医該当）

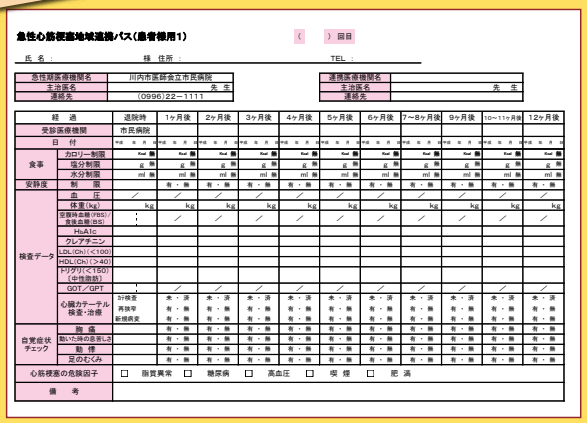
次に掲げる事項を含め、該当する医療機関は関係する診療ガイドラインに則した診療を実施している。

① 二次予防（内服とリスクファクターのコントロール）を実践できる。

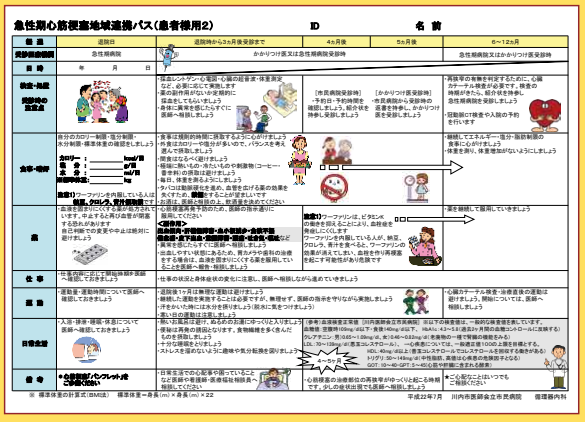
② 再検査など連絡を取り合って急性期医療施設と連携し治療できる。

③ 薬局やその他（歯科医・ケアマネジャー・訪問看護・介護福祉サービス機関等）の機関と連携が取れ、情報共有ができる。

書式

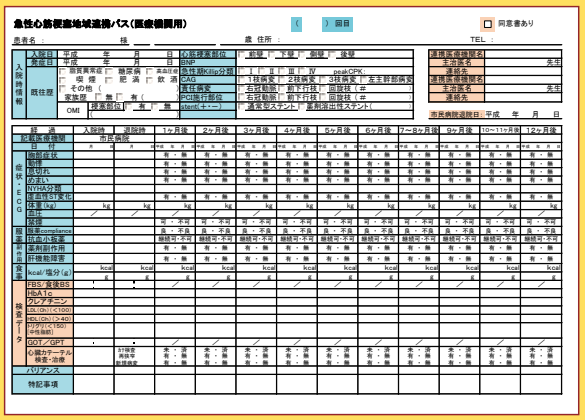


急性心筋梗塞地域連携パス（患者様用1）



急性期心筋梗塞地域連携パス（患者様用2）

患者用



急性心筋梗塞地域連携パス（医療機関用）

医療機関用

特集Ⅱ

集団救急事故訓練 救急医療市民講座

救急の日とは

皆さんは9月9日が何の日かご存じですか。

9(きゅう)と9(きゅう)で「きゅうきゅうの日」、すなわち「救急の日」です。

「救急の日」は、救急業務及び救急医療に対して皆様方の理解と認識を深めていただくともに、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に昭和57年に定められました。以来、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間を「救急医療週間」として、全国各地において応急手当の講習会を中心とした救急に関する様々な行事が実施されています。

薩摩川内市でも毎年、救急の日に医師会・済生会・消防局合同による集団救急事故訓練を行っており、今年はAコープ東郷店の駐車場にて実施されました。今回は女子大のマイクロバス運転手が急に胸の激痛から意識状態が悪化し運転操作を制御できなくなり、対向してきた普通乗用車及び自動二輪車に衝突した多重事故が発生したとの想定で、当院からも医師2名、看護師2名が参加しました。

また、9月3日(土)には川内市医師会主催「救急医療市民講座～300人で心肺蘇生法を～」が川内アリーナで開催され、約300人の参加がありました。当院からも看護師・放射線技師・事務員・リハビリスタッフなど多数の職員が参加し、インストラクターより人工呼吸や心臓マッサージ、AEDの使用方法など実践を交えての指導をうけ、真剣に救命法の習得に取り組んでいました。

集団救急事故訓練に参加して

看護師　中島武士

今回、川上先生、浜田先生、看護師の中冨さんと共に初めて集団救急事故訓練に参加しました。

多重交通事故が発生し、応援要請が出てから出動という設定だったので、まずは救急車内で待機。その後、消防より出動要請がかかり当院の救急車で現場に到着すると、すでに救護所が開設されており、現場は大勢の患者さんや消防隊員で混雑していました。

救護所内で医師の指示に従いトリアージ区分やJCS・バイタルサインの確認、点滴処置などを行いまいしたが、次々と運び込まれてくる患者さんに適切な対応が思うようにできず、救急医療に携わる者として自分の勉強不足や経験不足を実感しました。

今後は、院内や院外研修で学んだことが実際に事故や災害が起きた時に看護師として生かせるように日々の業務に携わっていきたいと思います。

救急医療市民講座に参加して

理学療法士　高森明久

講習会冒頭にて川上先生が「今回の講習会は体で覚えていただきます。」と言われた言葉通り、実技が中心の講習会でした。実際にシュミュレーションを用いての実技だったので自分で対応を考えながら練習する事で取り組みやすく、また、体で覚える事が出来ました。

講習会を通して1人1人の状況に応じて動くことの難しさと、現場での判断力・決断力・知識が必要であると実感しました。今後、働いていくうえでも必要なことであり、今回参加する事で力不足や経験不足を感じる事ができ良かったと感じています。

急変時に動けるような判断力・決断力・知識を備えることが職場でのインシデントを未然に防ぐ事につながると思います。

人工呼吸、AEDという言葉は以前から知っていましたが、実際に扱う事はありませんでした。しかし、就職して半年、患者さんの状態が急変する場面に遭遇することが幾度とありました。いつ、急変時に遭遇するかも分からない状態で働いており、これからも継続的に講習会や研修会に参加していくことで、日々の意識を高めてステップアップしていきたいと感じました。

集団救急事故訓練

9月9日(金)

看護部だより ひまわり VoL.14

マイブーム

3階西病棟　副主任　平 木 佐 樹

私の1歳8カ月になる子供は歌やダンスが大好きです。どこに行っても音楽が流れてくると、リズムに乗って、体を動かし始めます。最初はただとにかく体を動かしていただけでしたが、それが少しずつリズムに合うようになり、きちんとダンスになってきて、最近では歌も覚えて、口ずさむようになってきました。同じ曲を飽きずに何度も何度も聞きたがるので、私の方が先に覚えてしまい、一緒に歌ったり、踊ったりすることもしばしばです。ちなみに、今の我が家のブームは「マル・マル・モリ・モリ!」で、家族みんなで踊っています。

ほんの一年半前には両手の中にすっぽりおさまっていた小さな小さな赤ちゃんが、今では体重が10kgを超え、ダンスを踊り、歌を歌うようになって…可愛くて仕方ありません。次はいったい何ができるようになっていくのでしょう。いろんなものに興味を示す子供に、少しハラハラ、ドキドキ、イライラ（笑）しながらも、子供の成長を見る事が今のマイブームです。

新入さん いらっしゃ～い

7月～9月までに私達の仲間となったスタッフをご紹介いたします。どうぞよろしくお願いします。

筧　祐 樹
3階東病棟
看護師

8月から勤務させていただくことになりました。初めての事ばかりで皆さんにご迷惑をおかけしますが、精一杯頑張っていきたいと思いますので、ご指導よろしくお願いします。

米澤　美紀
3階西病棟
看護師

7月から勤務させていただきます。病棟勤務は初めてで、皆様に迷惑をかけると思いますが、早く業務に慣れ、患者さんとたくさんふれ合っていきたいです。ご指導よろしくお願いします。

菅 野　僚
検体検査室
臨床検査技師

3月中旬に福島より自主避難して参りました。地域医療に貢献できるように、また、東日本の子供達を少しでも支援できるように努力します。ご指導のほどよろしくお願い致します。

江口　和子
栄養管理室
管理栄養士

ドキドキの毎日です。ひとつひとつ学びながら多くの事を身につけ頑張りたいと思います。不慣れでご迷惑をかけることも多いと思いますが、精一杯努力します。ご指導よろしくお願いします。

宮内　陽子
回復リハ病棟
看護師

8月から勤務することになりました。分からないことばかりでご迷惑をおかけする事もあると思いますが、頑張りますので、ご指導よろしくお願いします。

寺崎　美和
4階西病棟
看護師

初めての病棟勤務で分からない事が多く、ご迷惑をかけると思いますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。

田島　由香
看護部
病棟クラーク

10年ぶりの社会復帰です。初めての医療関係の仕事で、右も左も分からず、周りの皆様にはご迷惑をおかけすると思いますが、一日にでも早く仕事を覚えられるように一生懸命努力しますので、宜しくお願いします。

小原　美穂
事務部
病棟クラーク

分からないことばかりでご迷惑をおかけすると思いますが、少しでも早く業務を覚えられるよう頑張ります。宜しくお願いします。

瀬戸口　和行
事務部
用度係

故郷川内での勤務、医療機関での勤務共に初めてです。できるだけ早く仕事内容を把握して、皆さんのお役に立てるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いします。

サービス向上委員会より

ご意見箱

サービス向上委員会とは

川内市医師会立市民病院における接遇を医療サービスの一環とし、患者様に満足のいくサービスを提供する事を目的とした委員会です。

ご意見
身障者専用駐車場に高齢者も停めているので、駐車できない。高齢者用の駐車場もあればと思います。

回答
現在でも、全体的に患者用駐車場が不足して苦慮しております。その中で、高齢者用に専用駐車場を指定すると全体的に更に不足してしまいます。現在行政にも相談しながら患者用駐車場確保に努めておりますので、しばらく猶予いただきたいと思います。

ご意見
病棟室内の室温管理について、クーラーの室温設定ができないので、スイッチを入れると寒く、切ると暑い。何とかならないのか。

回答
病院全体で管理するシステムになっており、長年ご迷惑をおかけしております。病院の改善課題として対策を検討中のところ、今回、改善可能な方策をメーカーが開発したため、今試験中です。早急な改善を計画していますのでいましばらくお待ちください。

ご意見
デイルームの椅子が非常に重たい。

回答
開院時からの椅子で、患者さんが座るときに転ばないようにとの配慮から、安定感のある椅子をと思い置いておりますが、検討いたします。

ご意見
ご飯が配られてから下膳までの時間が早い。

回答
院内で検討して下膳の時間を15分遅くすることにいたしました。

ご意見
ロビーの案内係の方が大変良くして下さいます。とても感謝しています。ありがとうございます。

回答
まだまだ気付かない事も多いと思いますが、今後も何なりと申しつけ頂ければと思います。

貴重なご意見ありがとうございます。

七夕祭り

7月2日（土）毎年恒例のちゅうりっぷ園七夕祭りが行われました。歌や合奏などの出し物を上手に発表した後は、先生やご家族と一緒にバーベキュー。楽しい一日となりました。みんなの願い事叶うといいですね。

職場体験

7月4日から8日の間、病棟での看護業務やリハビリセンターでのリハビリ業務などを体験する職場体験が行われ、清修館高等学校の岩本美樹さんと祁答院中学校の秋葉直也さんが来院しました。今回は学生さんの1人が医師志望であったことから、当院の医師より直接、医師業務の説明を受け、救急外来などの病院施設の見学も行いました。この体験が、進路を考えるきっかけとなり、そして心の育成に少しでも役に立ってもらえればと心から願います。

NEWS

Sendai Medical Association Hospital

July - September

今月のスマイル

丑の日

7月21日、丑の日に合わせて患者食にウナギが登場しました。丑の日には暑い時期を乗り切る栄養をつけるために、ウナギを食べる習慣があり、ウナギにはビタミンA・B群が豊富で、夏バテや食欲減退防止の効果があります。栄養管理室では今後も季節食の提供に取り組んでいきたいと思います。

個人情報保護研修会

9月16日（金）、当院会議室に於いて個人情報保護委員会主催による院内研修会が開催されました。講師に（株）アステムのコンサルティング室担当課長 山内一生氏を迎え、個人情報の概念や、実際に病院内で起こりえる事例についての対応方法などの講話がありました。105名の参加者のなか約1時間、充実した研修会となりました。

お泊り保育

7月2日から3日にかけて、5歳児の奏人くん、慶くん、さくらちゃん、武弦くん、渚音くんの5人がちゅうりっぷ園でお泊り保育をしました。夜は花火や肝試し、朝ごはんにはホットケーキを作って食べました。子供たちは親元を離れ、お友達同士で寝たり、お風呂に入ったり、食事を作るなどの生活体験を通しまた一つ成長したことでしょう。思い出深い1日となりました。

川内大綱引き

9月22日、400年以上の伝統を誇る川内大綱引きが開催され、当院からも看護師、放射線技師、理学療法士の8名が参加しました。市民病院に勤務して10年になる中村放射線技師は「今までは見るだけでしたが、今回初めて参加し、とても楽しかったです。来年もぜひ、参加したいと思います。」と来年への意欲を語りました。

ちゅうりっぷ園運動会

9月10日（土）、サンアビリティー川内にて第19回ちゅうりっぷ園運動会が開催されました。園児達が一生懸命に練習してきた成果に、会場からは大きな声援がおくられ、楽しい一日となりました。

救急医療講演会

9月2日（金）救急外来運営委員会主催による特別講演会が開催され、大崎市民病院副院長であり宮城県災害コーディネーターの大庭正敏先生を講師にお迎えしました。院内155名、院外86名の参加者のなか、今回の東日本大震災で宮城県の災害医療提供の司令塔として尽力された事や地震や洪水などへの災害医療体制整備のお話があり、貴重な体験談に興味深く聞く職員の姿が見られ、大変有意義な時間となりました。

お知らせ

永利地区 第7回 コミュニティ祭り

日　時　11月13日(日)
午前9時より午後3時
場　所　永利小体育館
演劇発表　舞踊・ダンス
コーラス 他
作品展示　自主学級制作の作品 他
販売コーナー　永利小ＰＴＡ
各少年団 他

是非、遊びに来て下さい。

カトレア親睦会

6月29日恒例の看護部カトレア会主催親睦会が開催されました。毎年、夏が来る前に開かれるこの会は、職場の仲間と食事をして簡単なゲームをしたりする恒例行事です。今回は震災の事を受け、自分たちの幸せを感じずにはいられませんでした。“日々の中に幸せはある”と言いますが、仕事があり、職場の仲間と食事をし、充実した時間を過ごす事が出来ました。

ちゅうりっぷ園上棟式

9月30日（金）、建築関係者が集まる中、院内保育所ちゅうりっぷ園の上棟式が行われました。上棟の儀が厳かに執り行われたあとは、お楽しみの餅投げがスタート。屋根から投げられるたくさんのお餅やお菓子に大興奮の園児達。餅投げ終了後は、袋一杯のお菓子を大事そうに持ち帰る園児の姿が見られ、ほのぼのとした上棟式となりました。

第14回 身体に優しい健康レシピ

焼ききのことサンマの焦がし醤油スパゲティ

（エネルギー 562kcal　たんぱく質 23.9g　塩分 1.6g）

材料（1人分）

スパゲッティ……70g
生しいたけ…… 2個
エリンギ…… 1個
まいたけ … 1/4パック
サンマ（生）…… 1/2匹
赤ピーマン…… 1/2個
オリーブオイル 大さじ1/2
ニンニク…… 1/2片
唐辛子 …… 適量
しょうゆ…… 大さじ1/2
白ワイン…… 大さじ1
塩、こしょう …… 少々
大葉 …… 1/2枚
カボス…… 1/4個

作り方

①. しいたけは石づきを取り1センチ幅にそぎ切り、まいたけ・エリンギは大きめに裂く。ニンニクはみじん切り、唐辛子は2つに割って種を取る。赤ピーマンは千切りにしておく。

②. フライパンにオリーブオイルを温め、塩を振ったサンマをこんがりと焼き、取り出して身を荒くほぐす。

③. 耐熱容器にきのこ類を入れ、白ワインを振ってオーブントースターで5分ほどじっくり焼く。

④ たっぷりの湯に塩（1%）を加えスパゲッティを茹でる。

⑤. ②のフライパンに残りのオリーブオイルをしき、ニンニク・唐辛子をあたため、しょうゆを入れ強火にして焦がす。

⑤. サンマ、赤ピーマン、スパゲッティ、③のきのこを加え、塩、こしょうで味をととのえる。お皿に盛り付けて大葉を散らし、かぼすを添える。

●秋の食材

秋もいよいよ本格的になってきましたね。そこで、今回は、秋を代表するサンマを使い、焦がした醤油とじっくり焼いたきのこが香ばしく、秋の食欲をそそるスパゲティをご紹介します。
サンマには、不飽和脂肪酸のDHA（ドコサヘキサエン酸）とEPA（エイコサペンタエン酸）が豊富に含まれています。これら不飽和脂肪酸には、血液をサラサラに保ち、コレステロール値を下げる働きがあります。今回の生サンマの代わりに、ツナ缶、サンマ、サバの水煮缶などで代用することもできます。また、カボスを絞って食べる事で、さっぱり食べる事ができます。
是非、秋の味覚たっぷりの焼ききのことサンマの焦がし醤油スパゲティを作ってみて下さい

管理栄養士　二又 朋世

リレーエッセイ

「心はきっと救える」

3階西病棟
看護師
田代 竜也

1年くらい前からよく映画を見に行きます。「休みの日は何をしよう」そう思っていた時にCMを見てあの映画見に行こうかなと思ったのがきっかけです。多い時には1週間に2～3本見ることもありました(笑)。

その中で最近見た映画を1つ紹介します。

「神様のカルテ」。櫻井翔さん主演であり、最近公開されたので見た人も多いと思います。

この作品は信州・松本の医師不足に悩む医師・栗原一止の激務の日々と、一止を頼ってきたひとりの女性患者と、いつも一止を見守る優しい妻ハルとのエピソードを軸に、医療の本質と医師と患者の関係性などを描いています。

手遅れの末期がん患者と触れ合う中で命を救うこととは、人を救うこととは何かと考え、また、人間としての在り方を見つめ直していく。映画を見ながら私も医療者として改めて考える機会となった良作です。一止の不器用だけど、真摯な生き方、患者との向き合い方は私の理想となりました。ただ寄り添っているだけでも救える心はある。非力な私ではたいしたことはできませんが、看護師として勤務する中で、一止のように親身になって患者と接するよう、また、初心を思い出しながらこれからの看護に臨んでいこうと思いました。

最後に明かされる「神様のカルテ」に込められた意味には感動し涙を流されると思います。興味のある方はぜひ。

編集・発行／川内市医師会立市民病院　編集責任者／事務部長